

## 目的

施設のバリアフリー整備に加え、ソフト面の取組として、全ての人が平等に参加できる社会や環境について考え、必要な行動を続ける「心のバリアフリー」への理解を促進し、共生社会の実現を目指す。

＜目標＞ 都民の「心のバリアフリー」の認知度 令和3(2021)年度：**50.0%** ⇒ 令和12(2030)年度末：**75%**

## 事業内容（令和5年度開始）

### 1 イメージしやすい キャッチフレーズとシンボルマークを設定

### 2 「心のバリアフリー」HPの開設

- ▶ 共生社会の実現を目指すための情報発信サイト
- ▶ 心のバリアフリーについて学べるコンテンツ

### 3 動画広告の配信（「心のバリアフリー」HPへの誘導）

- ▶ 年代別に広告動画を作成
  - ※ 今年度作成した若年層向け広告動画は令和7年3月31日に配信終了
- ▶ 当HPに掲載するほか、YouTubeやInstagram等の広告配信を実施
- ▶ 都内で実施されるイベント等で広告動画の放映

### 4 「心のバリアフリー」に関する解説動画の制作

- ▶ 子供向けの「心のバリアフリー」の学習を補助する解説動画
- ▶ バリアフリー設備（公共トイレ、障害者等用駐車区画）の適正な利用を促す動画
- ▶ 見た目では分かりにくい障害者等への配慮、外国人へのコミュニケーションでの配慮に関する解説動画

### 5 普及啓発リーフレットの作成

- ▶ バリアフリー設備（公共トイレ、障害者等用駐車区画）の適正利用の普及啓発リーフレットを作成

### 6 ポスター・コンクールの実施

- ▶ 小学生の部、中学生の部それぞれ最優秀賞を1点、優秀賞を5点選考し表彰

- キャッチフレーズとシンボルマーク



- 『心のバリアフリー』HP



- 若年層向け広告動画※



- 一般向け広告動画



- 子供向け解説動画



- バリアフリー設備の解説動画

